



令和7年1月 第87号

発行

とびうめクラブ福岡
(公益社団法人 福岡県老人クラブ連合会)

〒816-0804 春日市原町3-1-7
クローバープラザ内
TEL (092) 582-9860
FAX (092) 582-9870



新年のあいさつ
申上げます

旧年中はお世話になりました
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます
令和七年 元旦

| | | |
|-----------|---------------------------|-----------------------------|
| 目次 | 年頭のあいさつ 会長 松栄 馨 ————— 2 | 京 築 地 区 【築上町老人クラブ連合会】 |
| | 新年のあいさつ 福岡県知事 服部誠太郎 ——— 3 | 会員増強・復活クラブ紹介 ————— 15～20 |
| | 令和5年度の主な行事 ————— 4～10 | 表彰 (知事表彰・県老連会長表彰) ——— 21～23 |
| | 地区からの発信 ————— 10～15 | 令和6年度 |
| | 福 岡 地 区 【大野城市シニアクラブ連合会】 | 「福岡県老人クラブ会員増強運動」表彰 |
| | 北筑後地区 【八女市シニアクラブ連合会】 | ————— 24～25 |
| | 南筑後地区 【大牟田市老人クラブ連合会】 | 傷害保険・賠償責任保険で安心補償 ——— 26 |
| | 筑 豊 地 区 【川崎町シニアクラブ連合会】 | 2024年度 指定旅館のご案内 ————— 27～28 |

この機関誌は、共同募金の配分金により発行されたものです。





会長年頭あいさつ

公益社団法人

福岡県老人クラブ連合会

会長 松栄 磐



新年あけまして
おめでとうございませす

皆様におかれましては、すこやかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和七年元旦

皆様方には、平素より福岡県老人クラブ連合会の活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨今、新型コロナウイルス感染症などの影響により、私たち老人クラブの活動も一時停滞を余儀なくされてまいりましたが、多くのクラブがスポーツ活動やサークル活動、さらには地域貢献を目的とした社会奉仕活動を目的とした社会奉仕活動を目的とし、私も大変心強く感じているところです。会員同士の交流を通じて生きがいを見出し、健康を維持することの重要性を再認識する一年となりました。

老人クラブは、単に高齢者が集う場ではありません。共に学

び、共に楽しみ、共に支え合うコミュニティであり、地域社会を支える重要な存在です。その価値を次世代へと繋げていくためにも、まず既存の会員の皆さんが積極的に活動に参加し、老人クラブを「楽しさ」と「充実感」を実感できる場にしていくことが重要です。そのような老人クラブの姿を見てもらうことが、新しい会員の加入にもつながるのではないのでしょうか。

県老連では、今年度も市町村老連の会長や事務局長、単位クラブの新任会長、会員の皆さん等を対象とした研修会を積極的に実施してまいりました。

また、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ペタンクの三大スポーツ大会も、一部天候による順延

もありましたが、皆様のご協力のお陰ですべて実施することができました。さらには、引き続き取り組んでいます「会員増強運動」も、4つの市町村老連を含む86団体が表彰を受けるなど、素晴らしい成果を上げていただきました。心から御礼を申し上げます。

会員増強運動につきましては、今年度から2月及び3月を「会員増強強化月間」とし、様々な会員増強運動の成功事例などを参考にしながら、県老連として一丸となり、さらなる会員増強を目指すこととしました。今後ともご協力の程何卒よろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、県老連は本年も皆様と共に手を携え、活気ある老人クラブづくりに努めてまいります。新しい年が皆様にとって健康で充実した一年となりますようお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とします。



新年のあいさつ

福岡県知事 服部 誠太郎



新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

福岡県老人クラブ連合会におかれましては、日ごろから、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のテーマのもと、スポーツ大会などの健康づくり活動や一人暮らしの高齢者への友愛訪問、こどもの見守り活動など地域に根差した活動に取り組み、地域福祉の発展に大きく貢献いただいております。

松栄会長をはじめ役員の方々が、会員の皆さまのご熱意とご努力に深く敬意を表し、心から感謝申し上げます。

本県では高齢化率が28.13%と約4人に1人が高齢者となっております。今後さらに高齢化が進んでいくことが見込まれております。

一方、県内各地域では、世代間交流の希薄化や地域コミュニティの弱体化などにより、地域が持っていた助け合い、支え合う機能が低下しています。

このような中、地域の活力を維持していくためには、老人クラブの皆さまが豊富な知識と経験を最大限に発揮され、地域を元気に盛り上げていただくことが必要です。皆さまのさらなるご活躍を期待いたします。

県では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する市町村の包括的な支援体制の構築、地域の特性に応

じた認知症施策や介護サービス提供体制の整備等の促進、地域包括ケアシステムの推進や地域づくりなどに市町村と連携して取り組み、「地域共生社会」の実現を図っているところです。

また、平成24年度から、60歳以上の方に豊富な人生経験と知識を生かして地域の子育て支援に参加いただく「ふくおか子育てマイスター」制度を実施しております。

年々マイスター認定者数は増加しており、令和5年度末時点で2,042名の方を認定し、子育てに悩み、奮闘する親の支えとなり、将来を担うこどもたちを見守っていただいております。

今後も、老人クラブの皆さまと手を携え、誰もが住み慣れたところで安心して元気に暮らすことのできる社会の実現を目指してまいりますので、一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、福岡県老人クラブ連合会の今後ますますのご発展と、会員の皆さまの今年一年のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



令和六年度 主な行事

第五十三回

全国老人クラブ大会

令和六年十一月二十日(水)・二十一日(木)に神奈川県「神奈川県民ホール大ホール」を会場として、全国老人クラブ大会が開催されました。

ここでは、本県の全国老人クラブ連合会会長表彰者及び大会宣言を掲載しています。

全国老人クラブ連合会 会長表彰

▼育成功労表彰

(全国百二十名)

筑後市シニアクラブ連合会

会長 田中 秀行

大川市老人クラブ連合会

会長 龍野 正明

前みやま市老人クラブ連合会

会長 築地原 米藏

築上町老人クラブ連合会

会長 西畑 イツミ

▼優良老人クラブ表彰

(全国六十三団体)

光陽台一区シニアクラブ

光寿会

会長 梶原 昌幸

【結成年月日】

昭和五十九年四月一日

桜町老人クラブ桜寿会

会長 小野 晃

【結成年月日】

平成五年四月一日

▼優良老人クラブ連合会表彰

(全国四十八団体)

糸島市シニアクラブ連合会

会長 里村 廣志

行橋市老人クラブ連合会

会長 中島 章



宣言

わが国は、少子高齢化・人口減少が急速に進み、団塊の世代が七十五歳を迎える二〇二五年を目前に控えて、本格的な超高齢社会を迎えています。

こうしたなか、誰もが住み慣れた地域で、生きがいをもって暮らし、共に支え合う「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが進められています。

さらに、今年、孤独や孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会づくりを目指した「孤独・孤立対策推進法」と、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望をもって地域で暮らすことを目的とした「認知症基本法」が施行されました。

こうした社会目標は、私たち老人クラブの活動と軌を一にするものといえます。振り返ると、私たちは、戦後一貫して地域での支え合いを主体的に行い、多彩な活動を展開して、時に喜びを分かち合い、時に災害など困難を共に乗り越えてきました。それゆえ、これまで取り組んできた仲間づくりや支え合いの活動実践に誇りを持ち、これを活かして、孤独・孤立の防止、認知症の正しい知識・理解の普及などに地域の関係団体等と連携・協働して一層推進することに

努めてまいります。

また、今年一月一日に発生した能登半島地震においては、全国の仲間からたくさんの方々の心が寄せられました。今、高齢化の著しい被災地で、我々の仲間や多くの高齢者が頑張っています。毎年のように繰り返される災害を乗り越え、復興の一助とするために、私たち老人クラブの日頃の仲間づくりや地域との幅広いつながりを大切にはぐくんできましょう。

四季折々の自然と歴史、都市文化の共存する神奈川県に集う全国の老人クラブ関係者は、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもとに、次の重要事項の実践を、今後とも展開していくことを誓い、ここに宣言いたします。

- 一、健康長寿をめざす「健康活動」の推進
- 一、暮らしを見守る「支え合い活動」の展開
- 一、高齢期を豊かにする「生きがい活動」の充実
- 一、あらゆる世代と連携した「地域貢献活動」の推進
- 一、すべての人々の尊厳が守られる「社会保障制度」の確立

令和六年十一月二十一日
第五十三回全国老人クラブ大会

全老連「活動賞」伝達式

令和六年九月十九日（木）にクローバープラザ（春日市）において県老連理事会が開催され、会議終了後に全老連「活動賞」の伝達式が行われました。

○活動賞受賞者

●八女市 レジエンドクラブ
（健康づくり活動）

●添田町 町三ふれあいの会
（ボランティア活動）

伝達式の後で、理事会と受賞者による活発な意見交換会が開催されました。



ねんりんピック

はばたけ鳥取2024

咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花

令和六年十月十九日(土)～二十一日(火)に、鳥取県において第三十六回全国健康福祉祭とつとり大会が開催されました。

高齢期の方をはじめ誰もがのびのびと、そして活き活きとスポーツや文化活動に親しめ、鳥取県の豊かな自然・おいしい空気のなかで、各地域から全国へ世代を超えて交流の輪が広がる大会となるよう、次の目標が掲げられました。

- 一 いくつになっても生き生きと活動し、心身ともに健康長寿・生涯現役に繋げる大会
- 二 共にふれあい、分かち合うことで、人と人とのきずなを強く感じられる大会
- 三 世代や立場を超えた地域内外の繋がりによって、持続可能な地域共生社会を作り出す大会

四 ゆったり、たっぷり、とつとりの魅力を満喫していただける大会

福岡県老連からは、選手・役員合わせて十二名が参加し、鳥取県内各地に分かれて競技に参加しました。

参加した競技は次のとおりです。

- ゲートボール
築上町 築上町チーム
- グラウンド・ゴルフ
古賀市 長岡 凱春
- ペタンク
上毛町 宇野垂水チーム
- シンポジウムには、松栄馨会長以下三名が参加しました。
選手の皆さんには日ごろの實力を発揮すべく健闘していただきました。その中で、ペタンクの上毛町宇野垂水チームは全国5位という好成績を収められ、優秀賞を受賞しました。



令和六年度九州ブロック 老人クラブリーダー

研修会

令和六年七月四日(木)～五日(金)の二日間、ホテル日航大分オアシスタワー(大分市)において開催され、松栄会長をはじめ十一名が参加しました。

○基調報告

「老人クラブの現状と課題」

全国老人クラブ連合会
常務理事 松島 紀由

○事例発表

①「クラブ活動を通しての会員増強？」

福岡県みやこ町老連
井上 哲也

②「会員に対する割引制度について」

佐賀県江北町老連
古賀 積

③「規約の再周知等による会員増強運動の取り組み」

宮崎県もひろげ会
宮本 泰次

④「発足1年余り、健康で元気な日々を目指して」

鹿児島県南さつま市

シニア連

川野 重美

○講演

「大友宗麟」を大河ドラマに！
～ヨーロッパ強国進出に正面

から向き合った戦国大名～

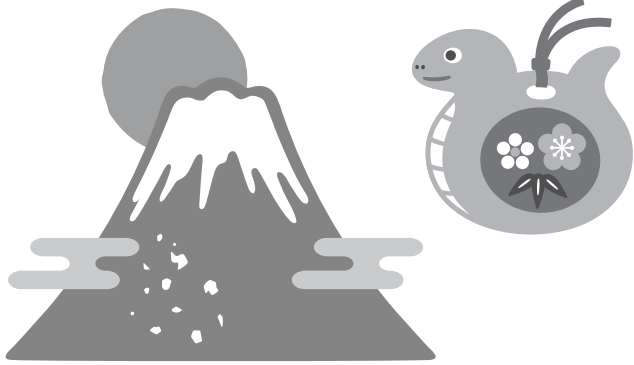
NHK大河ドラマ「大友宗麟」

誘致推進協議会会長

NPO 法人大友氏顕彰会

名誉理事長 牧 達夫 氏





市町村老人クラブ連合会
新任会長研修会

令和六年六月七日(金)にクローバープラザ(春日市)において市町村老人クラブ連合会新任会長研修会が開催され、新任会長十一名が参加されました。県老連の飯田事務局長が老人クラブの活動・現状等について説明を行った後、参加者全員による意見交換会を行いました。

単位老人クラブ新任会長
研修会

令和六年六月六日(木)から七月二日(火)にわたって、県内五地区(福岡・北筑後・南筑後・筑豊・京築)で単位老人クラブ新任会長研修会を開催し、福岡県高齢者地域包括ケア推進課職員による「高齢者の福祉について」の講演及び県老連事務局長から「老人クラブの現状・課題等」について説明しました。午後は、市町村老連からの事例発表がありました。

○地区別参加者

| | |
|-----|------|
| 福岡 | 百七名 |
| 北筑後 | 百十名 |
| 南筑後 | 五十七名 |
| 筑豊 | 五十八名 |
| 京築 | 九十二名 |

地区・郡・市町村老連
事務局長研修会

令和六年八月一日(木)・二日(金)にホテルセキア(玉名郡南関町)において地区・郡・市町村老連事務局長研修会が開催され、事務局長等四十一名が参加されました。

演題「老人クラブのこれからを考える」とびうめクラブの未来とは」

講師・株式会社アテンド代表

取締役社長 福成 有美

高齢者相互支援リーダー
研修会

令和六年十月二十四日(木)から十一月二十六日(火)にわたって県内五地区で高齢者相互支援リーダー研修会を開催しました。会員増強運動会長表彰の表彰式の後、福岡県高齢者地域包括ケア推進課職員による「高齢者の福祉について」の講演、県老連事務局より「高齢者相互支援活動について」の説明の後、相互支援リーダーによる事例発表がありました。

○地区別参加者

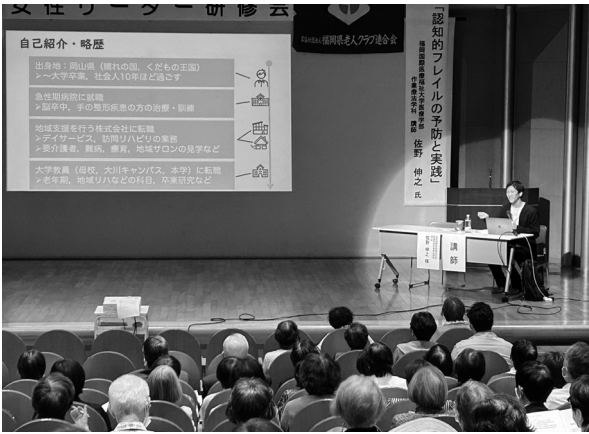
| | |
|-----|------|
| 福岡 | 九十三名 |
| 北筑後 | 百十九名 |
| 南筑後 | 百八名 |
| 筑豊 | 七十九名 |
| 京築 | 九十一名 |



女性リーダー研修会

令和六年十月十一日(金)に、
クローバープラザ(春日市)に
おいて女性リーダー研修会を開
催しました。二百七十七名が参加
し、講演や女性会員による事例
発表などがありました。

○「認知的フレイルの予防と実践」
○講師
福岡国際医療福祉大学医療学部
作業療法学科講師
佐野 伸之 氏



市町村老人クラブ連合会 会長研修会

令和六年十二月十二日(木)～
十三日(金)に、ふくせんか(う
きは市)において市町村老人クラ
ブ連合会会長研修会が開催され、
四十八名が参加されました。講演
と会員増強運動の取り組み等につ
いて事例発表などがあり、その
後県老連事務局からの報告など
を行いました。

○講演
「家族と自分を守るために学
ぶ！犯罪者の視点と特殊詐欺の
手口」
○講師
福岡大学人文学部文化学科教授
大上 渉 氏



体力測定講習会

令和六年九月五日(木)クロー
バープラザアリーナ棟体育館に
おいて県老連主催の体力測定講
習会が開催され、各市町村老連
から八十九名が参加しました。

○講義
「高齢期の運動による健康づく
り・介護予防」
「高齢者向け体力測定」安全に
実施し、普及するために
「いきいきクラブ体操で仲間と
楽しく健康づくり」

○講師 順天堂大学名誉教授
武井 正子氏
「いきいきクラブ体操講習」と
「体力測定実技」が武井先生指導
のもと、全老連の研修会・セミナー
修了者等十八名のスタッフの協
力によって行われました。



三大スポーツ大会

福岡県老人クラブ連合会主催
によるスポーツ大会が、開催地
の老人クラブの協力のもと、盛
大に実施されました。

○グラウンド・ゴルフ大会

令和六年九月二十六日(木)
〔岡垣町〕町民総合グラウンド〕
・参加者 二百三十一名
・優勝 岩澤 茂子
(行橋市)

・準優勝 柿野 博明
(柳川市)

・第三位 白井 秀一
(うきは市)

○ペタンク大会
令和六年十一月十四日(木)
〔小郡市大崎〕たなばた地域運
動広場〕

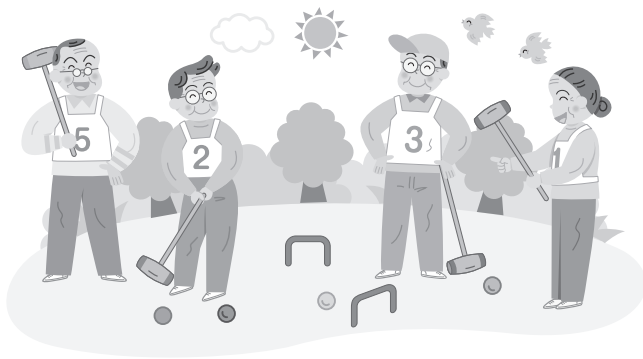
・参加 四十チーム
・優勝 宇野垂水 A
(上毛町)

・準優勝 宇野垂水 B
(上毛町)

・優勝 宇野垂水 A
(上毛町)

・準優勝 宇野垂水 B
(上毛町)

・優勝 宇野垂水 A
(上毛町)



○ゲートボール大会

令和六年十月十六日(水)

(春日市総合スポーツセンター
グラウンド)

- ・第三位 平野台シニアクラブ (大野城市)
- ・第三位 田園南 A (遠賀町)
- ・参加 二十チーム
- ・優勝 日吉台シニアクラブ (古賀市)
- ・準優勝 大野城市 B (大野城市)
- ・第三位 江島 (久留米市)



▲ グラウンドゴルフ大会



▲ ペタンク大会



▲ ゲートボール大会

**「広報紙の作り方」
研修会**

令和六年七月二十二日(月)クローバーホール(春日市)において、各単位クラブから二十八名が参加し、講演と事例発表及び「紙面づくり初級講座」からなる研修会が開催されました。

この研修会は、単位老人クラブの広報担当者を中心に広報紙の作り方等について実践的な研修を行うことで、会員増強運動の推進につなげようという意図をもって開催しています。

○講演

「みんなが読みたくなる広報紙の作り方」

～ターゲットに届く紙面づくり～

講師 樺嶋 ゆきえ 氏

(広告ライター、Web記事のライティング等)

○事例発表

「老人クラブでの広報紙発行」
宗像市シニアクラブ連合会
大谷慶人クラブ会長

黒木 和俊 氏

○紙面づくり初級講座
初心者を対象として、ワードに

よるテキストボックスを使った簡単な紙面のレイアウト方法等について、県老連スタッフが解説を行いました。



「健康を進める運動」
推進研修会

令和六年十二月四日（水）ク
ローバーホール（春日市）にお
いて、百七十三名が参加して開
催されました。

○講演

① 「ニセ電話詐欺及びSN
S型投資・ロマンス詐欺の現
状」

講師

福岡県警察本部

生活安全総務課

警部補 小村 隆大 氏

同

主任 満崎 聡 氏

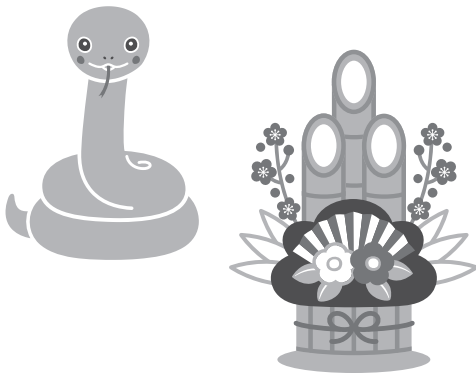
② 「認知症の予防と課題」

健康長寿社会の実現のために

講師 九州大学病院看護部

認知症看護認定看護師

立石 圭 氏



地区からの発信

福岡地区

老人会からシニアクラブへ
婦人部から、女性部へ

大野城市シニアクラブ連合会

平和台シニアクラブ平寿会

会長 中山 貢



平成九年二月現役生活を終えて、
現住所の在る大野城市民となったの
と同時に、民生委員を積極的に引き
受けて少しでも早く地域社会に馴染
み、地域の福祉活動に貢献したいも
のだと思いで当時の「老人会」に入
会したのが六十四歳でしたから、今
から二十七年前ということになりま

すが、実は、それ以前（二十年前）
に一度この地に春日市から移住して
いましたが、企業戦士？で地域とは
無関係のような生活をしていました
から尚の事、これからは地域住民ら
しく溶け込んで行こうと心に決めた
のでした。

ここで、ザツクリと私の自己紹介
を申し上げます。

昭和八年七月一日 長野県上水
内郡神郷村（現長野市豊野町）で九
人兄弟の第六子としてこの世に生を
受けました。

そして、一歳半で中国東北部（旧
満州）旅順市に行き、旅順第一小学
校三年生終了迄在籍し、昭和十八年
四月に生まれ故郷の長野県に戻りま
した。

が、いわゆる引揚者で無く、従っ
て敗戦の悲惨な外地生活は経験して
いないのです。

この旅順第一小学校と言うのは、
日露戦争で勝利した明治三十八年の
翌三十九年には開校の準備が始まっ

ていたと聞いておりますので、時の政府がいかに満州開発を重視していたかが推測されます。

私達、昭和八年生まれは、「シヨウハチウマレ」と言われて特異な性格を有する集団だともよく言われたりしています。その根拠の一つが、終戦六年生とも呼ばれ、小学校義務教育が六年生で終了と言う時代の最後の卒業生となったことで、六、三、三、と呼ばれた新学制とは無縁？な仲間、ここで学生生活に別れを告げて実社会へ（家計を助けるため）者がその大半だったと推測しています」と出て行きました。

なので、旧制中学生や女学校、更に新制中学へと進んだ者達でも、義務教育の枠外ということとなつて、一種中途半端な学生生活の谷間人種からも——昭和八年生まれは——といわれるのかもしれない。それでも高校は卒業し、大学は入試に失敗実社会へと就職をしたのが、東京に本社を在る株式会社明治屋と言う、業態説明のしにくい、実に多種に亘る会社で、全国に十七支店と六十の営業所を有し、キリンビールの大株主で経営陣も同一人物が多く存在していました。

その東京本社から、福岡、熊本、再び福岡、大分、北九州、福井、広島と場所長を務めて、最終的に大野城市の住民となり、最初にご報告したような訳で、シニアクラブの一員として今日に至つたような訳であります。

入会当時の名称「老人会」を時代に合つたといえますか、先取りするような形で、「改称しよう」と当時の大先輩の小川淳二さんからの提案で「シニアクラブ」にしましょうという事でしたが、当時の連合会役員や理事で賛同した者は私の他に二人三人位だったと思います。

永年親しんで来た呼称であり、我々は老人の集団だから別に改称なんかする必要も無い、県連も全国連も「老人会」だし、「シニア」は「死にあ」かと言う人も多かつたのです。

それでも小川淳二さんの熱意は高まりこそすれ、おとろえることなく、大正一四年生まれの熱意、広島市の被爆者でもある彼は、「シニア」どころか「ジュニア」の如き情熱で役員、理事らを鼓舞教育し、これかの会員増強には「老人会」ではダメだ——と近隣のクラブにも声をかけ、遂に平成一七年四月に「大野城

市シニアクラブ」を誕生させ、同時に「婦人部」と称していた女性中心の会を「女性部」と改称したのも、今日の目で見てもまさに「先見の眼あり」と言えるものでした。

周辺では、旧筑紫群四市一町が相次いでシニアクラブとなり、糸島宗像方面へと拡がって行きました。が、まだまだ福岡県をはじめそれ程多くはなっていないのではないかと、推測しております。

名称はともかく、会員の絶対数のことや、年齢が上がりつ放しといった或る意味（質の低下）ともいえる活動出来る人が減つたのは、全国的にもいえる日本の高齢者社会の中心での人口構成の課題ではないかと思つています。

いづれにしましても、かつては戦後の復興、復旧に多大な貢献をした年代層として評価を受けた大正、昭和の一ケタ時代人として、これからも地域社会の相互福祉活動の中心でありたいものだと思います。

北筑後地区

人生百年時代を健康でいきいき、キラキラと生きる

八女市シニアクラブ連合会

矢部支部長 石川 高幸



私が所属する矢部村について紹介をさせて頂きます。少子高齢化が進み、高齢化率は高い地域（五十五%）ですが、良い所も沢山あります。春は日向神ダム周辺の千本桜、秋には里山に赤や黄色の紅葉が情緒を豊かにし、珍しい形をしたハート岩や蹴洞岩、石楠花、ツツジの花、等が咲き誇っています。また歴史と文化の村でもあり伝統を継承する。

今回は、①八女市シニアクラブ連合会矢部支部 ②単位クラブ福寿会 ③自主活動グループ（お達者クラブ）の取り組みを紹介します。



① 八女市シニアクラブ連合会
矢部支部 単位クラブ十二、会員数
三百三十五名

☆理念、シニアクラブのメインテーマ「伸ばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」を指標に「健康、友愛、奉仕」の三大運動の目標を活動の柱として次のように行動する。①地域の高齢者福祉大会の参加②健康体操、スポーツの実施③イベント、芸能大会の参加、実施④各種研修会の参加⑤新規会員の加入促進活動など。

☆主な活動 グラウンド・ゴルフ大会、ペタンク大会、地域奉仕活動。友愛訪問活動、いきいきサロン活動、各種研修やイベントへの参加・研修旅行等。

【関連事業】
① 愛の一声運動 ○社会奉仕活動
② 単位シニアクラブ福寿会
(会員数二十三名)

シニアクラブ加入率は高く、六十五歳以上のほとんどが加入されていますが、活動するにはまだ仕事をしている、七十歳から参加しようと思っっている等と言われる方が一割程度います。毎年、六十五歳以上の方には五月を新規加入促進月間として、総会資料や老人(シニア)クラブへのお誘いを持って訪問し、地域の絆の大切さや安否確認・友愛訪問の依頼など、「みんなで人生百年

時代を元気で明るく楽しく過ごしましょう。」などと新規加入促進活動を行っている。

毎月一〜二回程度老人会を地域の公民館で実施。

☆活動内容 ○いきいきサロン活動事業、社会福祉協議会の講師派遣事業四回、サロン支援ボランティアの会によるレクリエーションや、地域の消防署・駐在所による講話、八女市の介護予防事業、健康体操、脳トレ、茶話会等、毎月二十日に実施している。情報交換、栄養指導、口腔ケア、認知症予防など勉強になると好評です。参加者(十六〜十七名)

○単位シニアクラブ福寿会として、敬老会・日帰り温泉旅行・地域の草刈り・空き缶、ゴミ拾いの奉仕活動・ふれあい田んぼ(保育園年長組、小学一・二年生、高齢者による田植え・稲刈りの世代間伝承・交流事業・新年会・忘年会など。交通手段がない方は送迎し、老人会に来るのが楽しみと参加される。

③ 自主活動グループ
(お達者クラブ) 十一名
毎月第一・三木曜日に実施(第二・四木曜日は健康事業お元気クラブに参加)
☆活動内容 体操・脳トレ・スポーツ・レクリエーション・花見など。
健康意識が高く、体を動かすのが

大好きなメンバーで、一人暮らしの方も多く、家でテレビばかり見ていると足腰が弱る・認知症になる等と、高齢者大学・サロン支援の会・フレイルサポーター・グラウンド・ゴルフなど、活発に活動し忙しい毎日を送っている。

自分たちの健康維持のためにと始めたお達者クラブだが、最近メンバーの意識に変化があり、人のために何かできないかとの意識が強くなる。例えば、Aさん最近はお外に出ないからお達者クラブに誘い外出を促しましょう、Bさん家族の介護で疲れている様子だから、ストレッチ解消に花見などでリフレッシュさせましょう。外出できない一人暮らしの高齢者には、訪問し話し相手になりたり送り迎えをしたりと大変。明るく、優しく他人を思いやる集団で活動しています。

「まだ、まだ人生これからだ」と人生百年を目指して、皆さんと一緒に、いきいき、キラキラと人生を楽しみたいと思います。



南筑後地区

時がうつれば

大牟田市老人クラブ連合会

会長 小野 晃



〈この国の品格〉

闇サイト? 最近よく耳にする言葉だ。パソコンやスマホが日常生活の中に定着するようになって新しいカタカナ言葉があふれ出した。とてもついていけない。君の時代はもう終わったと自分に言い聞かせ無理に追いかけることにした。
だが、この闇サイトの後続く内容が高齢者を食い物にしているように聞き捨てならない。スマホを開いてみた「犯罪などの違法行為の勧誘を主目的としているウェブサイトの総称を示すマスコミの造語である」とある。

オレオレ詐欺の場合もターゲットは高齢者だ。共通しているのは悪知恵の塊のような黒幕は姿を見せない

い。日給十萬円のエサで兵隊を吊り上げ戦場に送り込む。今日を生きるために十萬円に手を出す若者がいる。兵隊は一つの世も消耗品ではない。闇サイト社会が出現する背景にモリカケ付度お友達政治、公文書改竄嘘八百答弁、キックバック裏金猫ババ政治があったことを忘れない。人に人格が問われるように、この国を高齢者の眼で五段階評価をすれば二から一に転落寸前というところだろうか。

政治の貧困ここに究まれりだ。
〈独居老人訪問〉

政治の貧困はいろんな形で私たちの日常に害毒を及ぼす。今年も駒馬小、宮原中では一人暮らし老人宅訪問活動が予定されているがこの数年異変が起きている。例年楽しみにしていた山田おばちゃんが訪問対象から外してくれと言っているらしい。民生委員さんが飛んで行った。「子供たちの訪問はうれしいが、一人暮らしを世間に知らせるようなもの。泥棒に狙われるのが怖い」とのこと。子供たちには会いたいが、彼女にとって一人で生き抜くための自衛策なのである。

学校週五日制は平成十四年にスタートしたがその数年前から月に一度そして隔週土曜日と試行期間があった。そのモデル校に駒馬南小(当時)が指定された。内野耕司校

長が西山忠美会長(駒馬校区老人クラブ連合会)を訪ねて「土曜日が急に休みになったら子供たちの居場所や時間の使い方に戸惑うだろう。知恵を貸してくれ」と球を投げた。その結果、お宮や公園の合同清掃と老人クラブの友愛訪問活動とのコラボで独居老人宅訪問が始まったのだ。今日では総合的な学習時間に企画され福祉学習の一環として認知症について学んだり福祉施設とのオンライン交流に発展している。巣立っていった子供から届いた年賀状を自慢げに見せてくれた那須ばあちゃん

の笑顔。この笑顔こそが、まちづくりの原点だ。と確信したものだ。高齢者の実態調査に走り回る民生委員さん、先生方、子供たちとの協議。老人クラブもしゃしゃり出て案内に立つ、地域社会と一体となって今がある。グレシヤムの法則が頭をかすめた。闇サイトの脅威で「うちは除外して」の声が大きくなればこの企画は吹っ飛ぶだろう。時代の流れは時に非情だ。私たちの文化や常識さえも断りもなしに変えたり奪っていく。でも絶対に譲れないものがあるはずだ。子供たちの学習権とあ

の那須ばあちゃんの笑顔だ。
〈駒馬マルキョウウがなくなる〉
駒馬校区の桜町に居を構えたのは昭和四十七年の秋だった。個人商店の八百屋、魚屋、精肉店、酒屋

居酒屋もあったが見事になくなつた。いつのころかは定かではないが駒馬に小型スーパー「マルキョウウ」が開店して高齢者の台所を守ってきた。八年ほど前大型のマルキョウウ大牟田店が船津に開店した。駒馬マルキョウウ閉店の噂が流れそのたびに高齢者の反対の声で・・・がもう限界なんだろうか。

九時三十分、開店前に行ってみた。手押し車のご老人、エプロンかけのおばさんたちが数名開店を待っている。水曜日はお一人様一バック限定卵の安売りの日だ。隣の爺さんに「閉めるんだって?」「俺はまだ車があるけん。隣のばあさんは手押し車で勝立のMr.マックスまで行ききらん言うて泣きよらす」時が移っても資本の論理には歯が立たぬ。

〈二人ぼっち個性化社会の到来〉
三年前桜町と沖田町で高齢女性の孤独死を発見。孤独死はもうニュースにもならない。二年前の七月六日大牟田大洪水では二人の高齢者が逃げ遅れ死で無念の最後を。今年八月三日 友人から天領橋付近で一人ぼっち高齢女性の投身自殺があったという電話をもらった。何が原因か予防策はないものかと消防と警察に取材に行ったが、個人情報保護を理由に教えてくれなかった。国は先の国勢調査結果を公表したが二十五先年の二千五十年には高齢

単身者が二十・六%を占めるとい。わが大牟田は現時点で二十七・七%なのだ。

市役所・消防・警察・包括センター・校区まち協・サ事協が輪になって「一人ぼっち SOS 110番」を新設しよう。安らぎの日々を!!

筑豊地区

川崎町シニアクラブ連合会と

我がクラブの活動

川崎町シニアクラブ連合会

原方樹心クラブ

会長 手嶋 秀昭



川崎町シニアクラブ連合会は十八クラブ、会員数五百二十九名で構成されています。活動は五月の総会に始まり、年二回の健康づくり教室、運動会、グラウンド・ゴルフ大会、日帰りバスハイク、年明けの三社参りを活動の柱にして、運営しています。その中でも一番盛り上がる

また女性を一人入れる、入れない等も含めて来春の定期総会に提案したいと思っています。

ゲートボールは参加者が減り三チーム一五人がやつとの状況です。

グラウンド・ゴルフ・ペタンク

大会の日程を決めるのに、天候の判断が一番難しく予備日の決め方の工夫が必要だと痛感しています。

料理教室は年三回開催しています。

今年、築上町の指導による減塩メニューを、各地区で取り組みました。

一回一五人で五地区の三回で二五人の参加となります。とても毎回好評です。ありがとうございます。



会員増強運動

青葉会の会員増強への

取り組み

宗像市シニアクラブ連合会

自由が丘支部・青葉会

会長 田中 博喜



「青葉会」は青葉という言葉で若者を感じますが、福岡県宗像市青葉台二丁目の高齢者の会で地名から名付けた名前です。発足を述べますと数人の高齢者が自主的に集まって「高齢者も若い者におんぶされるばかりではなく、出来る事をして自治会に協力しよう」と発足したと聞いています。今から二十五年前の平成十一年九月発足。会員相互

の親睦と健康維持を目的とする。「本会は青葉台二丁目自治会に属し、自治会の指示に従い、行事等に積極的に参加して青葉台の発展に寄与する」とあります。

私が会長となった二千八百年頃も会員減少の傾向はみられたので青葉会を知ってもらおうと毎月「青葉会だより」を出して宣伝に努めました。しかしコロナで事態がさらに悪化して二千二十一年には一時三人まで減ってしまいました。これでは会の存続が危ぶまれたので、会費のいる会員制を廃止して町内の六十歳以上は皆が会員としました。会費は無料、参加は自由と会則を変えました。会員は三名です。満場一致で決まりました。事実上青葉会の解散です。しかし解散を憂う人々がなんとなく集まり、会員の増加を計りました。

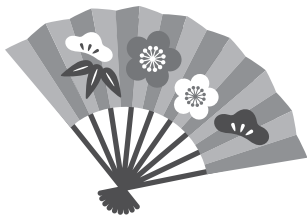
会員増強のシナリオは天岩

戸の伝説にちなみ、われわれ自身が楽しくそして幸せでなければならぬ。青葉会は面白そうだと感ずれば自ずと興味を持って自ら参加してくる。そこでどうすれば楽しくやれるかを考え、新年会、誕生祝、グラウンド・ゴルフ等々出来るだけ多くの事をして楽しんできました。これらは全て青葉台の運動場や公民館でやれますので、費用の負担も少なくて済みます。そして「出来る人が出来る時に出来る事をやろう」をモットーにやってきました。時には誤解を生じる事もありましたが、自由なコミュニケーションのおかげでかなり楽しくやれるようになりました。それを見た人たちが興味を示し集まって六名が加入してくれました。おかげで百二十%の増加となり、今日の表彰を受ける事が出来ました。有難うございます。

しかし、増加したのはたった六人です。表彰に値するとは思えません。これからが正念場と思っています。私は会長になって「青葉会だより」を六年間書いて回覧してきましたが、しょ

せん紙切で自ずと限界がありません。やはり人と人とのふれあいです。言葉では伝えられない雰囲気です。

今の気持ちを書きますと青葉会と自治会の距離が少し離れすぎてはいないかと思えます。青葉会だけでは微力です。自治会が絡んでいただくと募集にでも反応が著しく変わります。若い人もやがては高齢者になります。高齢者達が青葉会で楽しく幸せな生活ができる社会を作るのは自治会の協力なくしてはできません。これからは自治会ともっとコミュニケーションを深め、協力を仰ぎながら会員増強に努めたいと思っています。



東町一区老人会の

活動再開

福津市シニアクラブ連合会

東町一区老人クラブ

会長 森田 雄二



会員の退会者の増加や高齢化等の理由により、平成二十年度から活動をしばらく休止していました。自治会で年二回実施される全市一斉環境美化クリーンデイに参加される方々の中から、昔の老人会の活動を懐かしむ声が寄せられていました。また、シニアクラブ連合会の方からも再開に向けた働きかけもあり、自治会長経験者や現自治会の役員が中心となり再開に向けた話し合いを重ねてきました。

令和五年五月十一日総会を開催して正式に発足することができました。

会員は現在十四名と少ないで

すが、みんなで話し合いを重ねながら、会の名前を「のんびりやろう会」としてゆっくり歩み始めました。会の目的は会員相互の親睦はもとより、「生活を豊かにする楽しい活動」、「地域を豊かにする社会活動」として「お試しコミュニティ麻雀」や地域コミュニティ協議会が開催する活動の「オレンジカフェ」へ参加しています。

不定期ではありますが、会員のみなさんと「今度は何をしようか！」とあれこれ話し合いながら、行事を計画しています。春には「みずがめの郷」でシートを広げて弁当をいただきながら、満開の桜の花見を楽しみむこともできました。「カラオケに行きたいなあ」という声があれば、「健康教室」と名前をつけて会の行事としてカラオケルームを貸し切りで午前中いっぱい歌い大いに盛り上がり心肺機能の向上に役立てることができました。

また、「のんびり農園」を開設して、野菜の植え付けや花苗を植える活動なども行なっています。昨年十月にエンドウ豆やグリーンピースの種まき、十一月

に玉ねぎ苗やパンジーの植え付けを行いました。玉ねぎは、今年の六月に無事収穫することができ、会員の皆さんに少しづつではありましたが、おすそ分けをして喜んでもらえました。借りている空地（畑）は雑草が繁茂するために定期的に草刈り機を使い作業をしていただいています。会員には農家で野菜を育てている方や松林の草刈り清掃をボランティアで参加されておられる方がお手伝いをしていただいております。

夏には小さなヒマワリが咲き和ませてくれました。秋にはコスモスが咲くことを楽しみにしています。また、六月に植え付けたサツマイモ百本が夏の猛暑により葉が枯れはじめて心配しましたが、順調に成長しているようで、みんなで芋ほりの収穫を心待ちにしています。

当面の悩みとしては中々会員の広がりが見えてきません。会の活動を紹介するチラシを作成したり、お互いにお友達を一人でも誘ってくださいと声掛けをしています。思うようには進みません。今後は、自治会長

さんとも相談しながら、会員募集のチラシを回覧や各戸配布でお願いすることで進めてゆく予定です。

令和六年度からは、シニアクラブ連合会へ加入をさせていただき、市高齢者サービスクの指導を受けながら、"少しづつ、のんびり、ゆつくり"と活動を進めていければと思っています。暖かく見守っていただけると幸いです。

地域と共に信頼の輪で
仲間づくり

大牟田市老人クラブ連合会
高泉B棟ひまわりクラブ

会長 宮本 三保子



皆さん、おはようございます。私は昨年五月、長年住み慣れた住宅が建て替えのため、おとなりの校区、市営住宅の高泉団地

B棟に引っ越してきました。A棟B棟C棟と一年がかりで新築され、十階建て三棟、三百世帯、エレベーター付きの新築です。昨年より老人クラブの設立に努力してきました。

しかし、周りの方は殆ど見知らぬ方ばかりです。事務局からのアドバイスもあり、まずは近所の方と仲良くなつてゆこうと、地域の役を引き受けることにしました。リサイクル委員です。月に十回ほど準備と当日、燃えるゴミ燃えないゴミ、リサイクルの日と、決められた日にその場所にいました。多くの皆さんと会えます。あいさつを交わします。公民館長とも仲良くなり、館長を事務局にお連れしました。事務局より、老人クラブの活動組織について、生活を豊かにする楽しい活動、地域を豊かにする社会活動、健康・友愛・奉仕。三大運動を通して毎日楽しく仲間づくりに、元気な高齢者を目指して活動している事、又大牟田市老人クラブ連合会の一年間の活動を紹介されました。「老人クラブ活動に参加しませんか?」とお誘いしました。その場で入

会となりました。実は数か月前、大老連の体育大会に参加していただきました。終わって感想をお聞きしたところ、「老人会って凄かー」って、とても喜んでくださいました。その館長のお力をお借りしまして、団地中を訪問いたしました。四十名の老人クラブ新会員の増強、組織のスタートとなりました。地域の方と老人クラブの仲間が同時に動き出すと、スムーズに活動ができます。

今年五月新クラブの結成、六月大老連の体育大会に一名参加しました。七月グラウンド・ゴルフ大会、ペタンク大会に参加しました。公民館では室内ペタンク大会に十七名の参加もあり、「毎月してほしい」と云われまし。そして八月には老人会主催・共催として公民館と共に夏祭り、団地内で盆踊りを、舞台を作つて楽しい集いの場となりました。超高齢化の団地です。独り住まい、老夫婦世帯が殆どです。先日小野会長が云いました。「老人クラブの生き様を見せてやろうぜ!」また荒木局長が云いました。「老人会のリーダーは人

生最後の役職。息の根が止まるその時まで老人クラブ同志を守り、共に明るく人生を謳歌しましょう」

枝坂生寿クラブ
会員増強の取り組み
活動について

嘉麻市老人クラブ連合会稲築支部
枝坂生寿クラブ

会長 岡本 拓彦



枝坂生寿クラブは、当時稲築町で、三井山野炭鉱閉山(千九百七十四年)後、先輩はゲートボウルに励んでおりました。コートは、テニスコート二面・児童公園・小広場(計四面)をゲートボウル場にして競技をしていました。その競技会員数は、五十人近い人数おられたのではないかと思います。

老人会ゲートボール試合に参加するために、稲築老人会に枝坂老人会参加発足、千九百八十一年頃老人会発足当時(稲築町老人会は、発足当時数年で、二十七地区の二十七老人クラブ設立となった)その後、各クラブの減が始まったようです。二十六年、稲築は一市三町合併して、嘉麻市発足、老人会は、嘉麻市老人クラブ連合会稲築支部となりました。二千二十四年現在、稲築支部は九クラブであります。(ちなみに、枝坂老人会発足時(時期は不明)、当時会員が八十人以上で、公民館の中に入れて座れない位だったそうです。)

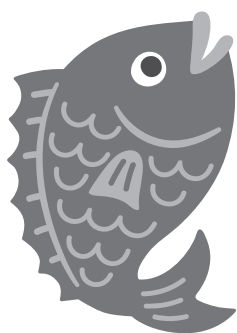
私は、二千九年に生寿クラブに会員として入った時は、会員は四十人以上おりましたが、減少となり、当時会員数増加を願って、又皆と健康・笑い・体力づくりの為、公民館の中で出来るスポーツをと思ひ、自作のスポーツ設備ですが、活動を始めました。二十七年から、設備を使用し全員で活動出来ました。設備は、写真の通り(ボウリング・カーリング・ホッケー・ポッチャ)目的は、(会員減にならないよう、又、会員増になるように願って)しかし、会員増には繋

がりませんでした。会員一人一人が、外部の人に声掛けしてなかった。私を含めて、声掛けしていませんでした。

会員増について、皆さんの会議の中で、会員一人一人が友達知り合いの人へ声掛けしては、と、問題(お願い)を出したところ、皆了解して頂き、会員一人一人が、声掛け実施となりました。

生寿クラブ自作のスポーツ用具使用に対し、皆闘志を出して、結果について笑い、競技についての(一人一人が技術の難しさ等について)楽しい話題ができました。

現在、県老連・嘉老連・稲築支部活動の傘下のもと、枝坂生寿クラブは、会員一同頑張っています。今後ともよろしくお願いいたします。



▲ 絵を描く活動



▲ 毎年七夕づくり活動



▲ 毎年七夕づくり活動



▲ ボウリング



▲ カーリング



▲ ホッケー

新町睦会会員増加の 為の活動について

遠賀町老人クラブ連合会
新町睦会会長 酒井 義彦



新町区自治会関係組織である新町睦会は、会員相互の親睦と老後における生活環境の健全化と福祉の向上に努めて来ましたが会員減少による会費収入の減少や、廃品相場下落に伴う廃品回収の収入減、さらに物価高騰による活動費増額により運営が大変厳しい状況となっております。

新町区自治会にとって新町睦会の活動は地域交流の原動力とも言えます。今後も安定して活動が継続できる方法としてより多くの新町区在住の睦会加入対象者（年齢六十歳以上）に会員になって頂く事が必須課題となっております。現在新町区には約三百二十名の対象

者がおられます。現在は六十代、七十代の方々も働かれています。年々増えています。それだけ健康寿命も延びていると言う事になります。このことが睦会加入減少の大きな要因にもなっています。

高齢者であっても働いている方は「老人クラブ」という名前も受け入れ難いものがあります。

従来の「老人クラブ」のイメージは「隠居世代」働いてない人達の集団と言うイメージでした。そのイメージをどうやって払拭するか、この事を自治区長とも相談しました。

その結果、一つの提案として、まず対象者全員に睦会は自治会運営の一端を担う存在であることを知って頂く事が必要なので、睦会の現状や重要な役割等を分かり易く文書化したアンケートを対象者全員に配布して活動内容の告知と入会協力の依頼を実行するという事でした。間違いなくその町に永く住んでいる人たちは次世代への後継の担い手となります。このことを世代を越えて知って欲しい、特に新しく遠賀町に住まわれた若い世代にもこの町独自の文化や伝統がある事を知って欲しいという

思いが伝わらなければ自治会運営も上手くいきません。新町区は現在平均年齢が四十八歳という若い世代の町に変化しています。

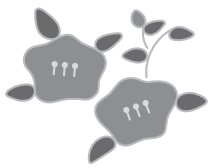
この若い世代へ向けたまちづくりを実行する為にも睦会の役割は大変大きな原動力となります。

以上のような内容のアンケートを配布して対象者全員に入会をお願いした結果、約九割の方々に賛同して頂きました。

睦会は「老人クラブ」ではなく新しい町づくりの「職人集団」という意識を持って、次世代へ繋ぐバトンランナーとして重要な役割を担っています。

今年度多くの方々に会員になって頂いた事で、新町区自治会のモットーである「出来る人が、出来る時に、出来る事をする」というスタイルがより現実的に可能になると期待しています。

睦会は単なる高齢者の集団ではなく、世代を越えた地域交流の要として今後も活動していきたいと考えます。



会員章を胸に活動の輪を 広げましょう。

おねがい

〈お申込み・お問い合わせについて〉

①会員章にはタック式とピン止め式の2種類があります。

②お申込み・お問い合わせは、福岡県老人クラブ連合会 (TEL092-582-9860) へお願いします。

1口 1,000円

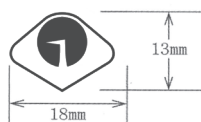
未広鶴と日の丸

鶴（高齢者）が、両翼を扇（未広）状に広げて、日章（日本）を担っている図、すなわち、高齢者の歩みは、わが国を守り、家庭生活を支えてきたものであることを表す。なお、両翼の張り出しは、高齢者の衰えぬ活動意欲を象徴する。

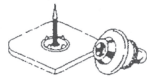
色彩 金メッキ入り・高級七金宝製

内側の円（日章）が赤。外側の鶴が白。外周の線を金色とする。

会員章



タック式



タック式は、会員章の針を布地に差し込み、裏側からその針を止め金の穴に差し込んで固定します。※ピン止式もあります。

会員増強に繋がりそうな 取り組み

行橋市北校区老人クラブ連合会

福寿会

会長 五十川 勇夫



『会員増強に繋がりそうな取り組み』についてお話しさせていただきます。

はじめに私たちの福寿会は十の単位クラブで構成され三百二十名の会員で平均年齢は八二・三歳になります。

福寿会は三つのテーマを掲げて活動しており、一、行事内容の見直しと宣伝の拡大、二、活動員が主役の老人クラブ、三、各団体との連携強化になります。この度、十八名もの会員を増やすことが出来た経緯を振り返ってみましょう。

一、行事内容の見直しと宣伝の拡大について

足、腰に不安のある方も車イス

で参加出来るバスハイクを計画しました。



花公園、温泉、紫陽花見学と三名が車イスで参加され、行きたいけど無理だと思っていたのに皆さんが良くして下さりとても楽しい時間でしたと、いい笑顔でした。後日、行事新聞にて地域の皆様に宣伝させて頂きました。

二、活動員を主役の老人クラブについて

令和五年十月に米町の会長さんより「会員が減り二名だけでは無理」と脱会を告げられました。元々五名で頑張っていたのですが大変な事になりました。来年の三月まで時間を頂き対策を考えて行くことにし、理事会で事情を話し良い案はないか、すぐに答えは出ません。根拠良く声掛け活動続ける事にしました。活動員の皆様に「声掛け活動」に協力をお願いして老人クラブがない町を中心に情報を集めました。イキイキサロンを活発にされている役町さんが話題に上がりアタック対象の一つに行動開始です。話しは簡単には進む訳ありません「イキイキだけで充分まとまりもあり満足している」との答えだ。なら名前だけでも、会費も免除、参加の押しつけ無し、と出せる条件全て吐出し渋々了解頂きました。米町と役町が隣町であり合同で登録させて頂きました。これからがスタートライン、本格的な引き込み作戦開始になります。

三、各団体との連携強化について

役町会長にアタックまずは「奥様を狙え」、お二人に老人クラブ

の活動を理解していただく取り組みが大切だ。

奥様は大正琴サークルで活躍している。米寿祝いの会に大正琴さんの協力をいただき、小学生にも協力をいただき役町会長さんの参加もあり、地域のおれあい活動に結び付ける事が出来た今後も信頼関係を築いていきます。



表彰 (敬称略)

老人クラブ活動の功績を顕彰し、次の会員及び団体が表彰を受けられました。心からお祝い申し上げます。

知事表彰

(1) 市郡町村老人クラブ連合

会長又は単位老人クラブ会長の経験を有し、老人の心身の健康の保持に資する活動や、老人の福祉を増進する事業において、その功績が顕著であり他の模範と認められる者で、その在職期間が令和六年四月一日現在で五年以上であり、かつ、現在も老人クラブの会員である者

| | |
|-------|------|
| 松村敏治 | 久留米市 |
| 八尋義伸 | 久留米市 |
| 竹藤フジ子 | 久留米市 |
| 三原 勝 | 久留米市 |
| 中村 修 | 久留米市 |
| 森田千恵子 | 久留米市 |
| 土田七郎 | 久留米市 |
| 石橋清一 | 久留米市 |
| 於保武男 | 久留米市 |
| 澤水良巳 | 久留米市 |
| 江頭 亨 | 飯塚市 |
| 古賀輝衛 | 柳川市 |
| 関 眞喜雄 | 柳川市 |
| 荒木昭和 | 柳川市 |
| 弓掛弘達 | 春日市 |
| 石井喬志 | 宗像市 |
| 前田和傳 | 太宰府市 |

(2)

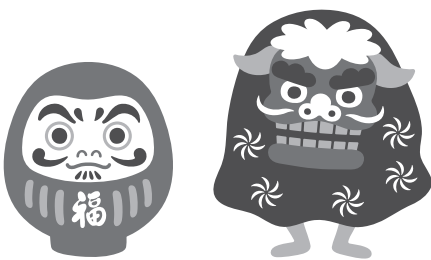
老人の心身の健康に資するための教養講座、レクリエーションその他広く老人が自主的かつ積極的に参加することができる事業を積極的に実施する等、老人クラブの運営が特に優秀であり、他の模範と認められる者。

星ヶ丘シニアクラブ

星和会 福津市

| | |
|-------|-----|
| 山内弘造 | 福津市 |
| 井上國治 | 福津市 |
| 花田哲也 | 福津市 |
| 萩原清美 | 福津市 |
| 松原秀治 | 福津市 |
| 井上英男 | 福津市 |
| 安藤征二 | 志免町 |
| 荒谷美知郎 | 水巻町 |
| 森山康孝 | 広川町 |

成和紅葉会 志免町
真如寺のみクラブ 築上町



知事感謝状

(1) 高齢者相互支援活動員(シルバーホームヘルパー)で、

地域のひとり暮らし高齢者等の介助援助を行い、その功績が顕著であり他の模範と認められる者で、その従事期間が令和六年四月一日現在で五年以上であり、かつ、現在も活動している者

中島広昭 朝倉市

赤尾 清 朝倉市

島村紀生 筑紫野市

牟田 正 筑紫野市

山内清隆 筑紫野市

後藤清忠 春日市

田中奎子 春日市

権藤邦彦 大野城市

小國紀美子 大野城市

永嶋国秀 宗像市

大島成晃 宗像市

草場亮二 古賀市

芳賀和明 福津市

中野愼一 福津市

鋤田 勝 福津市

福岡力太郎 那珂川市

川島俊二 那珂川市

住 政子 宇美町

神宮鹿男 篠栗町

安東祐治 篠栗町

井上芳美 篠栗町

吉村昌策 篠栗町

駒山悦章 須恵町

田中嘉弘 新宮町

吉原靖禮 粕屋町

乙須明人 粕屋町

河口 勝 久留米市

永田 進 久留米市

大楠三義 久留米市

大山茂子 久留米市

青沼美枝子 久留米市

福島由夫 久留米市

田村信子 久留米市

國武裕二 久留米市

佐々木秀敏 久留米市

中野條夫 久留米市

横田義治 久留米市

黒岩一俊 久留米市

堤 正昭 久留米市

高田優雄 久留米市

國武敏秀 久留米市

後藤正義 久留米市

緒方隆寛 久留米市

古賀 豊 久留米市

野田祐司 久留米市

小野秀人 久留米市

重松宏修 久留米市

菊池昭男 久留米市

古賀定男 久留米市

廣重 學 久留米市

高三瀧基 久留米市

菊次久美 久留米市

柴田由美子 久留米市

江頭喜美恵 久留米市

井上ミユキ 久留米市

寺崎敦子 久留米市

原 政雄 八女市

西田陽子 八女市

吉住千明 八女市

大谷広人 八女市

出田 明 八女市

県老連会長表彰

【福岡地区】

高山繁規 朝倉市

【北筑後地区】

令和6年度「福岡県老人クラブ会員増強運動」

会長表彰・特別賞 受賞団体

今年度の会員増強運動表彰は、令和元年度から新たに開始した「会員増強運動」により、令和5年度において著しい成果のあった市町村老人クラブ連合会及び単位老人クラブを表彰するものです。表彰された皆さんをはじめ、会員増強に精力的に取り組まれたすべての会員の皆さんに、心から御礼申し上げます。

| No. | 老連名 | 支部名 | 単位老人クラブ名 | 増加数 R5 → R6 | 増加率 (%) |
|-----|-----|-----|--------------|----------------|------------|
| 13 | 新宮町 | | 中央駅前シニアクラブ | 4人 21→25 | 19% |
| 14 | | | パークシティシニアクラブ | 6人 22→28 | 27% |
| 15 | 粕屋町 | | 阿恵シニアクラブ | 2人 19→21 | 11% |

【北筑後地区】 17団体

| No. | 老連名 | 支部名 | 単位老人クラブ名 | 増加数 R5 → R6 | 増加率 (%) | |
|-----|------|------|--------------|----------------|--------------|-----|
| 1 | 久留米市 | | 野中南クラブ | 16人 45→61 | 36% | |
| 2 | | | 長門石中央さええ愛クラブ | 7人 45→52 | 16% | |
| 3 | | | 福寿会 | 4人 26→30 | 15% | |
| 4 | | | 市営花園老人クラブ | 10人 71→81 | 14% | |
| 5 | | | 山本・庄老人クラブ | 7人 44→51 | 16% | |
| 6 | | | 柳坂老人クラブ | 15人 20→35 | 75% | |
| 7 | | | 第1長生会 | 2人 14→16 | 14% | |
| 8 | 八女市 | 八女支部 | 栄町 栄町クラブ | 2人 12→14 | 17% | |
| 9 | | | 八女支部レジェンドクラブ | 3人 8→11 | 38% | |
| 10 | | 黒木支部 | 下町健笑会 | 2人 8→10 | 25% | |
| 11 | | | 花渡シニアクラブ | 2人 18→20 | 11% | |
| 12 | | 立花支部 | 西原老人会 | 3人 14→17 | 21% | |
| 13 | | | 鹿伏老人クラブ | 6人 34→40 | 18% | |
| 14 | | 矢部支部 | 八媛クラブ | 4人 26→30 | 15% | |
| 15 | | うきは市 | | 松本老人クラブ | 7人 32→39 | 22% |
| 16 | | | | 宮本福寿会 | 16人 79→95 | 20% |
| 17 | | 大刀洗町 | | 鶴木元気会 | 3人 14→17 | 21% |

【南筑後地区】 2団体

| No. | 老連名 | 支部名 | 単位老人クラブ名 | 増加数 R5 → R6 | 増加率 (%) |
|-----|-----|------|----------|----------------|------------|
| 1 | 柳川市 | 三橋支部 | 蒲船津1クラブ | 4人 17→21 | 24% |
| 2 | | | 御仁橋クラブ | 12人 57→69 | 21% |

I. 会長表彰

(1) 市町村老人クラブ連合会 【4団体】

- ①会員が10人以上純増した市町村老連
- ②新設又は復活、未加入クラブの新規加入又は再加入により単位老人クラブが2クラブ以上純増した市町村老連

【福岡地区】2老連 【南筑後地区】1老連 【筑豊地区】1老連

| No. | 地区名 | 老連名 | 市町村老人クラブ名 | 増加の内容 |
|-----|-----|------|--------------|--------|
| 1 | 福岡 | 福津市 | 福津市シニアクラブ連合会 | 2クラブ純増 |
| 2 | | 東峰村 | 東峰村老人クラブ連合会 | 33人純増 |
| 3 | 南筑後 | 大牟田市 | 大牟田市老人クラブ連合会 | 22人純増 |
| 4 | 筑豊 | 遠賀町 | 遠賀町老人クラブ連合会 | 85人純増 |

(2) 単位老人クラブ 【69団体】

- ・会員数を次の区分に応じて分割し、それぞれに定める割合を乗じて得た人数の合計人数以上の会員が純増した単位老人クラブ。ただし、前年の会員数が20人未満のクラブにあっては、2人以上の純増があった場合に限る。
- ①会員50人以下については15%
- ②会員51人以上100人以下については10%
- ③会員が101人以上については5%

【福岡地区】 15団体

| No. | 老連名 | 支部名 | 単位老人クラブ名 | 増加数 R5 → R6 | 増加率 (%) |
|-----|------|-----|--------------|----------------|------------|
| 1 | 筑紫野市 | | 湯町シニアクラブ | 7人 27→34 | 26% |
| 2 | | | 筑紫駅前通りシニアクラブ | 4人 19→23 | 21% |
| 3 | | | 上阿志岐東シニアクラブ | 5人 13→18 | 39% |
| 4 | 宗像市 | | 青葉会 | 6人 5→11 | 120% |
| 5 | 太宰府市 | | 五条台千歳会 | 7人 38→45 | 18% |
| 6 | 糸島市 | | 武シニアクラブ | 11人 28→39 | 39% |
| 7 | | | 下松末シニアクラブ | 4人 13→17 | 31% |
| 8 | | | 片山シニアクラブ | 3人 16→19 | 19% |
| 9 | | | 大和1区シニアクラブ | 2人 17→19 | 12% |
| 10 | 福津市 | | 西福岡5区シニアクラブ | 8人 32→40 | 25% |
| 11 | | | 若木台シニアクラブ | 13人 37→50 | 35% |
| 12 | 篠栗町 | | 新町区松寿会 | 9人 45→54 | 20% |

【京築地区】 9 団体

| No. | 老連名 | 支部名 | 単位老人クラブ名 | 増加数 R5→R6 | 増加率 (%) |
|-----|------|------|-------------|--------------|--------------|
| 1 | 行橋市 | | 米町・堺町老人クラブ | 18人 5→23 | 360% |
| 2 | | | 宮前老人クラブ | 11人 45→56 | 24% |
| 3 | | | 白寿会老人クラブ | 7人 17→24 | 41% |
| 4 | みやこ町 | 豊津支部 | 彦徳・高崎老人クラブ | 15人 36→51 | 42% |
| 5 | | | 磐見・有久老人クラブ | 7人 38→45 | 18% |
| 6 | | | 国作・惣社老人クラブ | 14人 68→82 | 21% |
| 7 | | | 犀川支部 | 下高屋老人クラブ | 18人 45→63 |
| 8 | 築上町 | | 有安すみれ会 | 2人 14→16 | 14% |
| 9 | 上毛町 | | 宇野西区老人クラブ寿会 | 9人 50→59 | 18% |

【筑豊地区】 26 団体

| No. | 老連名 | 支部名 | 単位老人クラブ名 | 増加数 R5→R6 | 増加率 (%) | |
|-----|-----|------|-------------|--------------|----------------|------|
| 1 | 飯塚市 | 穂波支部 | 楽生会 | 8人 37→45 | 22% | |
| 2 | | | 若葉会 | 2人 16→18 | 13% | |
| 3 | | 筑穂支部 | 阿恵老人クラブアロエ会 | 5人 29→34 | 17% | |
| 4 | | | 梅の実会 | 4人 10→14 | 40% | |
| 5 | | | 下揚老人クラブ | 6人 10→16 | 60% | |
| 6 | | | 穎田支部 | 福門福寿会 | 7人 23→30 | 30% |
| 7 | 田川市 | | 寿幸会 | 2人 18→20 | 11% | |
| 8 | 嘉麻市 | 山田支部 | 木城老人クラブ | 3人 15→18 | 20% | |
| 9 | | | 中山山下老人クラブ | 2人 18→20 | 11% | |
| 10 | | 稲築支部 | 高砂会老人クラブ | 5人 21→26 | 24% | |
| 11 | | | 枝坂生寿クラブ | 30人 22→52 | 136% | |
| 12 | | 碓井支部 | 六四田老人クラブ | 3人 7→10 | 43% | |
| 13 | | | 光代老人クラブ | 6人 17→23 | 35% | |
| 14 | | 嘉穂支部 | 貞月老人クラブ | 8人 35→43 | 23% | |
| 15 | | 宮若市 | | 原町杉坂ひまわり会 | 13人 35→48 | 37% |
| 16 | | 遠賀町 | | 新町睦会 | 205人 63→268 | 325% |
| 17 | | 小竹町 | | 小竹区老人クラブ紅葉会 | 2人 19→21 | 11% |
| 18 | | 桂川町 | | 寿命老人クラブ | 3人 13→16 | 23% |
| 19 | | | | 桂友会 | 8人 16→24 | 50% |
| 20 | | 福智町 | | 町3 | 2人 18→20 | 11% |
| 21 | | | | 人見(3) | 17人 42→59 | 41% |
| 22 | 川崎町 | | 櫛毛幸友会 | 6人 16→22 | 38% | |
| 23 | 大任町 | | さくら会 | 7人 20→27 | 35% | |
| 24 | | | 玉川区老人会 | 8人 21→29 | 38% | |
| 25 | | | 皿山区長寿会 | 5人 19→24 | 26% | |
| 26 | | | 赤村 | 山浦長寿会 | 5人 21→26 | 24% |

II. 特別賞

①未設置地域に新設された単位老人クラブ 【7 団体】

②休会・解散状態から復活した単位老人クラブ 【6 団体】

【福岡地区】 6 団体 【北筑後地区】 3 団体
【南筑豊地区】 2 団体 【筑豊地区】 2 団体

| No. | 老連名 | 支部名 | 単位老人クラブ名 | 新設・復活 | 会員数 |
|-----|------|------|--------------|-------|-----|
| 1 | 春日市 | | 春日公園地区シニアクラブ | 新設 | 23人 |
| 2 | 太宰府市 | | 梅寿会 | 復活 | 46人 |
| 3 | 福津市 | | 東町一区シニアクラブ | 復活 | 14人 |
| 4 | | | 官司三シニアクラブ | 新設 | 15人 |
| 5 | 那珂川市 | | 片縄年輪シニアクラブ | 復活 | 6人 |
| 6 | 東峰村 | | 長命会 | 復活 | 43人 |
| 7 | 久留米市 | | 南薫いさいきクラブ | 新設 | 17人 |
| 8 | | | 今寺悠遊クラブ | 復活 | 51人 |
| 9 | 八女市 | 立花支部 | 中通老親会 | 復活 | 63人 |
| 10 | 大牟田市 | | 高泉 A 棟クラブ | 新設 | 32人 |
| 11 | | | 高泉 B 棟ひまわりの会 | 新設 | 40人 |
| 12 | 飯塚市 | 筑穂支部 | 老人クラブえがおかい | 新設 | 35人 |
| 13 | 香春町 | | 上香春老人クラブ | 新設 | 5人 |



老人クラブ会員向けに

傷害保険・賠償責任保険で

安心
補償

全国老人クラブ連合会では所属の単位老人クラブの会員向けに、
もしもの時にそなえる保険をご用意しています

老人クラブや会員だけが利用できる保険です。

全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および
市区町村老連に所属している単位老人クラブが加入できます

ご自身のケガの補償

老人クラブ傷害保険

24時間型 活動型

自分がケガをしてしまった時の保険です。



会員は所属クラブを通じての任意加入となります。

相手の物、ケガの補償

老人クラブ賠償責任保険

他人の物を壊したり、
ケガをさせた時の保険です。



クラブ全会員での加入が条件となります。



新規加入をご検討のクラブ(会員)へ

★クラブの保険担当者を1名お決めください

(会長等の役職者である必要はありません。実際にお世話される方をお願いします)

★加入申込書のご請求

以下の項目を明記のうえFAXまたはハガキまたはEメールで全国老人クラブ連合会「保険係」まで資料請求してください。お電話でも承ります。

- ①所属の市区町村老連名
- ②単位老人クラブ名
- ③保険担当者氏名
- ④郵便番号
- ⑤住所
- ⑥電話番号
- ⑦全会員数
- ⑧加入予定人数
- ⑨希望の保険(傷害保険または賠償責任保険または両方)

◆資料請求受付期間

老人クラブ傷害保険

7月1日から8月末日、1月4日から2月末日

老人クラブ賠償責任保険

随時受付中

資料請求
お問い合わせ先



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30から12:00まで (土、日、祝祭日、年末年始休)
13:00から17:00まで

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ
ご相談先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、「老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険、総合生活保険(傷害補償))」と「老人クラブ賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」についてご紹介したものです。

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要・重要事項説明書」等をよくお読みください。ご不明な点につきましては、全老連「保険係」までお問い合わせください。

2024年度 指定旅館のご案内

指定旅館をご存知ですか？

指定旅館は、老人クラブ会員の皆さんが会員相互の親睦を図る場として、老人クラブ会員限定のサービスの提供が可能な施設をご案内する福岡県老連の福利厚生事業です。

研修旅行や家族旅行の際にご利用いただくために、毎年度全ての指定旅館を掲載した「指定旅館のご案内」（カラー印刷25ページ程度）の冊子を全部の単位老人クラブに配布しています。

○個人情報保護法との関連

- ・ 指定旅館と福岡県老連は、福利厚生事業のため福岡県老人クラブ名簿を共同利用しています。
- ・ 「指定旅館のご案内」の末尾に指定旅館の個人情報管理責任者の氏名を記載しています。この情報管理責任者の責任において、転写の禁止・情報漏えいの防止など個人情報を管理しています。

- ※ **申込みの際に、福岡県老人クラブ連合会会員（単位老人クラブ名等）であることを伝えてください。**
- ・ 指定旅館からの賛助収益は、県老連の事業を実施するための大きな財源となっております。積極的にご利用いただきますようお願いいたします。
- ・ **2023年度の指定旅館から退会された旅館・ホテルがありますので、「2024年度指定旅館のご案内」をよくご確認ください、ご利用ください。**

指定旅館の手引き

1. 直接、「指定旅館」へ電話し、まず、次のことを伝えてください。

- ①「福岡県老人クラブ連合会」の会員であること（必須）
- ②市町村名、単位老人クラブ名、申し込み代表者名・連絡先
- ③利用日時（宿泊か日帰りか）、利用人数（男性○人、女性△人）
- ④希望するプランまたは予算（食事は2食か、3食か、4食か）
- ⑤グラウンドゴルフ場、会議・研修室、送迎などの特別な希望
- ⑥（必要に応じて）見積書を送ってもらえるかどうか



2. 指定旅館側の説明（見積書）を確認し、申込み時には、次の点にご留意ください。

- ①見積書（特別な希望の費用を含む）が、予算や想定額の範囲内かどうか
- ②特別な希望に、伝えられなかったかどうか
- ③人数変更やキャンセルを申し出る際の条件
（申し出期間およびキャンセル料の割合）

3. 送迎バスの利用については、指定旅館側の説明を丁寧に聞き、無理な要求をしないようにしてください。（道路運送法上の規制・制限があります）

2024 年度

親睦旅行は指定旅館で決まり!

| 県名と 位置番号 | 指 定 旅 館 名 | 住 所 | 電話番号 F A X 番号 |
|-------------|---|----------------------------------|------------------------------|
| 福 岡 | ①  甘木館 日曜日 お泊りの宿 | 838-0068 福岡県朝倉市甘木 2091 | 0946-22-3344 0946-24-1067 |
| | ②  原鶴温泉 原鶴グランドスカイホテル | 838-1514 福岡県朝倉市杷木久喜宮 1820-1 | 0946-62-1951 0946-62-3063 |
| | ③  大丸本荘 Registered Tourist Hotel by Government DAIMARU BESSO | 818-0058 福岡県筑紫野市湯町 1 丁目 20-1 | 092-924-3939 092-924-4126 |
| | ④ 夕日の見える割烹宿 和風旅館 華杏弥太楼 | 811-3521 福岡県福津市勝浦 530-2 | 0940-62-3282 0940-62-3941 |
| | ⑤  筑後船小屋 国民宿舎 公園の宿 | 833-0015 福岡県筑後市津島 2108-1 | 0942-42-1126 0942-42-1125 |
| | ⑥  筑後川温泉 つるき荘 | 839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川 1096-1 | 0943-77-3181 0943-77-3605 |
| | ⑦  筑後川温泉 花景色 | 839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川 1097-1 | 0943-77-2110 0943-77-2079 |
| | ⑧  自家源泉かけ流しの宿 開湯 60 周年 筑後川温泉 清乃屋 ミシュランガイド掲載 | 839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川 1099-3 | 0943-77-2188 0943-77-3270 |
| | ⑨ 筑後川温泉 ふくせんが | 839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川 1099-8 | 0943-77-3131 0943-77-7450 |
| | ⑩  温泉、料理、観光と笑顔でおもてなしの宿 筑後川温泉 川畔のお宿 桑之屋 | 839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川 1099-10 | 0943-77-2148 0943-77-2700 |
| | ⑪  KAMENOI HOTEL 龍の井ホテル 柳川 | 832-0057 福岡県柳川市弥四郎町 10-1 | 0944-72-6295 0944-72-6296 |
| | ⑫  CARNAPARK 花立山温泉 | 838-0821 福岡県朝倉郡筑前町上高場 795 | 0946-23-0001 0946-23-0011 |
| 熊 本 | ⑬  スタッフ一同お待ちしております ホテルセキア RESORT & SPA | 861-0804 熊本県玉名郡南関町大字関村 1556 | 0968-69-6111 0968-69-6116 |
| | ⑭ 天然温泉の宿 玉名ファミリー温泉旅館 | 865-0061 熊本県玉名市立願寺 428 | 0968-74-3888 0968-74-3889 |
| | ⑮  玉名温泉 つかさの湯 | 865-0061 熊本県玉名市立願寺東段 656-1 | 0968-72-7777 0968-72-7783 |
| 大 分 | ⑯  天龍 | 879-4203 大分県日田市天瀬町湯山 1137 | 0973-57-2370 0973-57-2373 |

※詳細な内容については、各単位クラブに配付しております「2024年度 指定旅館のご案内」で
ご確認ください